

町報

1998

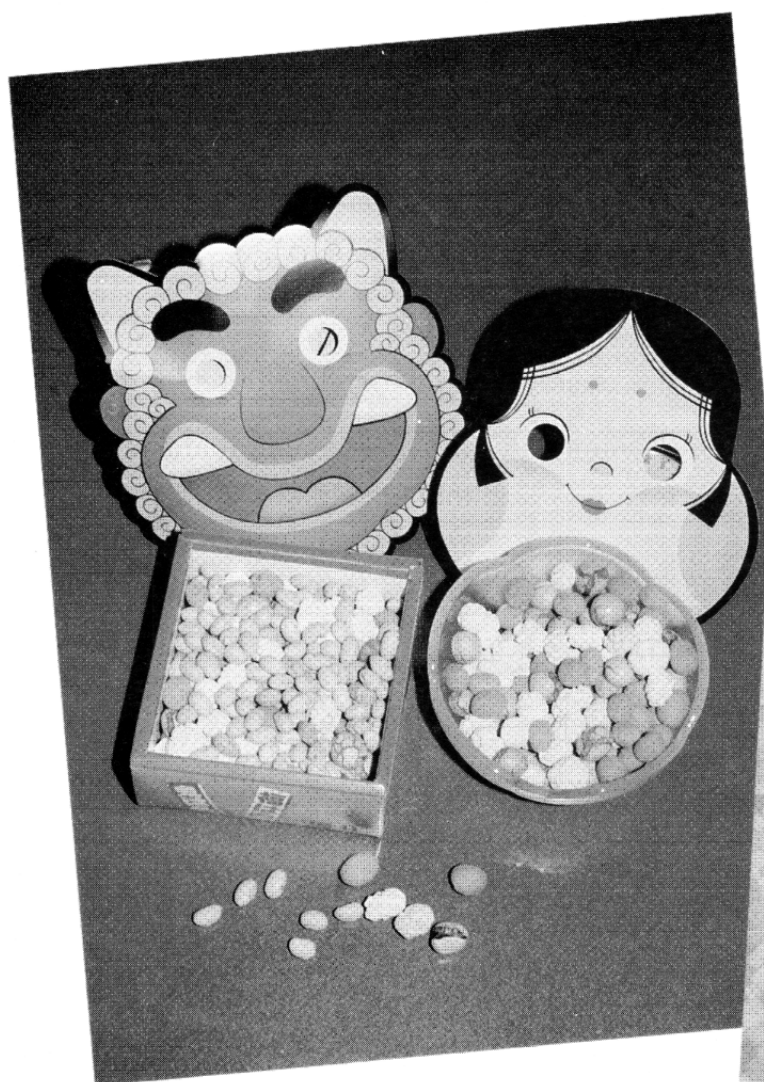
No.326

よめこ

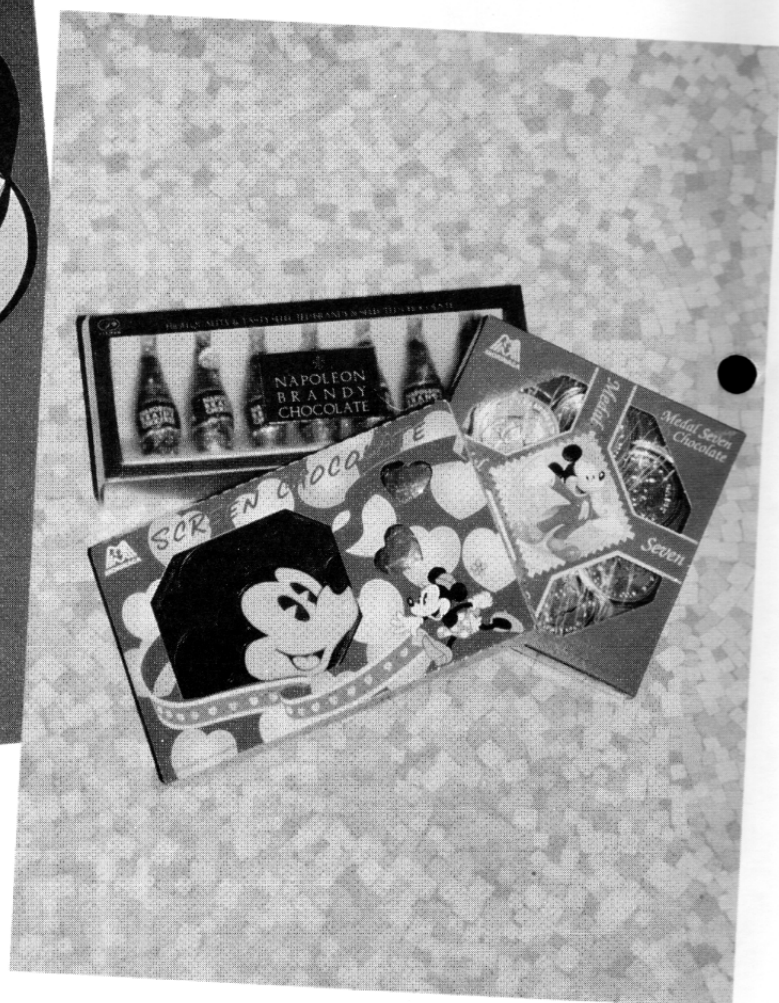
2

福よ来い、愛よ来い

◎2月3日、節分



♡2月14日
バレンタインデー



「税の申告と納税」は正しくお早めに

町県民税の申告及び所得税の確定申告は、2月16日から3月16日までとなっています。これらの税は、あなた自身が所得を計算し、税金を算出して納付する『申告納税制度』です。所得金額や税額は正しく計算し、申告と納税は期限内に済ませてください。

税務課では、平成10年度（平成9年中）の申告受付及び指導を、2月16日から3月12日までの下記日程により、社会体育館のほか、小川島漁村センター、加部島開発総合センター、片島公民館で行います。

受付時間は、午前9時から午後4時までです。なお、土・日曜日は休みとなっていますのでご注意ください。

町県民税申告日程及び会場

★24日以降は社会体育館

2月16日(月) 片 島（片島公民館）
17日(火) 小川島（税務署係官による申告指導）
18日(水) 小川島（17日も漁村センター）
19日(木) 加部島（開発総合センター）
20日(金) 加部島（開発総合センター）
24日(火) 税務署係官による申告指導
25日(水) 税務署係官による申告指導
26日(木) 先方町、海士町
27日(金) 釣町、小倉町、西中町

3月3日(火) 中町、宮ノ町、天満町
4日(水) 松浦町
5日(木) 税務署係官による申告指導
6日(金) 税務署係官による申告指導
9日(月) 川端町
10日(火) 愛宕町
11日(水) 殿ノ浦岡、西、浜
12日(木) 小友、大友

所得税の確定申告をしなければならない人

- ★商業、工業、医業、農業、漁業などを営んでいる人
- ★地代・家賃・配当収入、不動産（土地・家屋等）の売却などの所得のある人
- ★平成9年中の所得金額の合計額が、基礎控除、配偶者控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人
- ★給与の年収が2,000万円を超える人
- ★給与所得や退職所得以外の所得金額の合計額が20万円を超える人
- ★2ヶ所以上から給料をもらっている人

所得税の確定申告に必要なもの

- ★税務署からの送付の申告書をお持ちの方は「申告書」と「印鑑」
- ★給与などのある方は、「源泉徴収票」
- ★医療費控除を受ける方は、「支払った医療費の領収書・明細書、保険などで補てんされる金額の明細書」
- ★生命保険料控除のある方は、「支払保険料の証明書」
- ★損害保険料控除のある方は、「支払保険料の証明書」
- ★住宅取得等特別控除を受ける方は、「登記簿謄本」、「住民票の写し」、「売買契約書」、または「請負契約書」、「住宅取得資金に係る借入金の年末残高等証明書」
- ★雑損控除を受ける方は、「被害を受けた住宅家財の明細書」

平成9年度 税に関する標語 優秀作品

《唐津税務署長賞》

☆ みんなの夢 背負って動く 消費税

呼子中学校 2年 坂田 公平

《唐津税務署長賞》

☆ 消費税 老人福祉に いきている

小川中学校 3年 原田 真充

申告書は自分で書いて、郵送で



町税の納期のお知らせ

国民健康保険税 第8期

固定資産税 第4期

納期限 平成10年2月28日

納税には便利な口座振替のご利用を

呼子町成人式

1月5日、社会体育館において新成人89名が出席して成人式が行われました。普段、着慣れない着物や久々の再会に緊張気味の雰囲気の中、成人者を代表して濱邊佳代さん（小友）が記念品を受けとられた後、小林理恵さん（殿ノ浦岡）と山口恵市さん（加部島）による力強い新成人の意見発表が行われ、最後に渡辺剛史さん（小川島）の謝辞で式を締めくくりました。

記念講演では、文化祭で好評だった孔子の里の林口彰氏を迎え、「自分の夢は人のせいにして諦めずに自分なりに努力して頑張ってほしい」という熱のこもったトークが行われました。その後、趙勇、江舟、両氏による楊琴と琴の美しいメロディーは新成人の皆さんの青春の1ページに深く刻まれたことでしょう。



ワイワイ国際交流



昨年の12月26日～29日にかけて、呼子町の中学生13名が韓国の密陽市の家庭へホームステイをしました。

密陽市や慶州市の観光をしたり、ホストファミリーとの生活を通して、両国の文化・生活の違いや共通点を学びました。

中学生の皆さん、今年はあなたが国際交流を体験しませんか。

スポーツフェスタ開催のお知らせ スーパードッジボール大会

小学1・2年生、3・4年生、5・6年生どうし
で、誰とでも自由にチームを組んで出場できます。
気の合う友だちといっしょに参加しませんか。

- 期 日 2月11日(水)
- 場 所 呼子町スポーツセンター
- 締 切 2月6日(金)まで

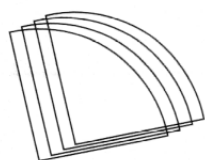
サッカーフェスタ

呼子町体育協会サッカー部主催の大会（中学生の部）が、1月10日に開催されました。

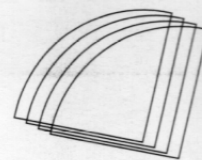
生憎の小雨でしたが、父兄による温かいぜんざいが振る舞われ、冷えた身体を温めながら懸命に走り回っていました。選手の皆さん、応援やご協力いただいた皆さま、大変お疲れさまでした。

《大会結果》

中学生の部 優 勝 肥 前 中
準 優 勝 浜 玉 中
3 位 北波多中



働きながら高校の勉強を ～定時制・通信制の生徒募集～



佐賀県立高等学校の定時制・通信制では、働きながら高校の勉強をして卒業することができます。皆さんの入学をお待ちしております。

★定 時 制

（第1次募集） ●願書受付 平成10年2月25日(水)、26日(木)

●受付時間 9時～14時まで

●学力検査 平成10年3月11日（国語、理科、英語）
平成10年3月12日（社会、数学） ※学力検査終了後、面接。

（募 集 高 校） 鳥 栖 普 通 科 唐津商業 商業科
鳥 栖 工 業 機械・電気科（コース制） 伊万里商業 商業科
佐 賀 工 業 機械・電気科（コース制） 有田工業 セラミック・デザイン科（コース制）
佐 賀 商 業 総合文化科

★通 信 制

●募集期間 前 期 平成10年3月2日(月)～3月30日(月)

後 期 平成10年9月1日(火)～9月11日(金)

- 応募資格 (1) 中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業した者、または平成10年3月卒業見込みの者
(2) 中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者
(3) 高等学校の定時制課程に在籍する生徒で当該校長の許可を得た者

●募集高校 佐賀北高等学校 普通科、被服科

※ 詳しくは、各高等学校または教育庁学校教育課（☎0952-25-7228）へお問い合わせください。

設見学記

渡 辺 保 晴

川内原子力発電所は、玄海原発の敷地面積の約2倍の広さに約半分の出力の発電所で、周りは緑に囲まれ、どこか公園にでも来ているような錯覚さえ覚えます。

平成9年11月17日、まず発電所展示館の中で原発についての説明を受け、実物大の原子炉の模型を眺めながら放射線が外部に漏れないように幾重にも安全が施されているのに驚きました。

原子炉建屋のコンクリート壁の厚さが約1m、格納器の鋼鉄の厚さが約4cm、そして原子炉圧力容器の鋼鉄が約20cmもあるそうです。

今、日本のエネルギーの約8割を海外から輸入し、人口が増え文化生活が進めば進むほどエネルギーの消費も増える。ところが、石油とか天然ガス等の資源には限りがある中で、原子力エネルギー（ウラン）は、使用済み燃料を再処理して再び燃料として使用できて、石油等の節約にもなるとのことでした。また、地球温暖化の原因となる二酸化炭素も発生しないから、環境にもやさしいとのこと、原子力はすごものである。

次に現場の発電所内に入り、原子炉建屋が地下30mから立ち上がり地上60mの大きさにびっくりした。これは地震対策のため基礎が強固な岩盤の上に直接岸着して造られているためと聞いた。

平成9年3月26日、5月13日の両日に鹿児島県薩摩地方で発生した地震は川内市内でマグニチュード6.5と6.3で、このとき川内原子力発電所は、1、2号機とも運転中であつたが、異常はなく安全に運転を継続されたとのことでした。大きな地震にも耐え得るように設計時に考慮されていて、近くの玄海原発も同じだと聞きホッとした気分になった。

タービン発電機、中央制御室を見て回り、ここで24時間体制で原子炉やタービン発電機などの監視に当り、こ



ここで働く人たちは技術を身につけるため、中央制御室とそっくりにつくられた訓練センターで定期的に研修を受けて、万全の体制で原子炉は運転されていることに心強く感じられた。

「原子力は危険」という先入観からの視察であつたが、自分の知らないところばかりで、良い体験ができたという充実感で発電所を後にした。

平 田 善 徳

現在、我が国の電力発電は3割を原子力による発電にたよっている。九州では4割を原子力発電が占めているそうです。いま世界で使われているエネルギーのほとんどは石油、石炭である。

しかし、地球上に残されている石油と石炭の量は、この先50~100年くらいで底をつく量しか残されていないといひます。それを補うにはやはり原子力発電にたよらなければならないと思います。

原子力発電は、危険と隣り合わせです。しかし、安全に最善の注意を払い、自然との協調を考えて稼働させ、電力を供給していくのが今一番求められていることではないだろうか。



原子力施

林 與 壽

今回の視察において、まず国内で出した廃棄物は自国で始末をしなければならないこと、高レベルの廃棄物も外国に置けず立派な貯蔵庫ができていて、低レベル廃棄物と別に貯蔵するようになっていた。

再処理工場も安全性を重視していて工事が成され、環境モニタリングも適切にしており、住民も安心していることだろうと思った。



下北半島といえば、辺地というイメージがありました。しかし、近くには広大な土地を利用した石油備蓄も50数基のタンクを備えてあるのには驚かされ、自然を利用して港湾も将来もっと発展することでしょう。

さらに国内最大のプロジェクトと聞いた。そこには約300社が入り、年間10万人が働いているので、町は景気がよいように思えた。

関 道 夫

六カ所村のサイクル事業の概要ですが、原子力発電の燃料を繰り返し使うことで、エネルギーの長期安定確保を図る事業です。

原子力発電の燃料は、天然ウランに0.7%しか含まれない燃えるウラン（ウラン235）を2～4%に濃縮・加工したもので、3～4年間は燃え続ける。使用済み燃料には、燃え残ったウラン235とプルトニウムが含まれ、再び原子力発電の燃料として利用する。使用済み核燃料からウラン235とプルトニウムを取り出す再処理の過程では強い放射能を帯びた廃液（高レベル放射性廃棄物）を生じる。

この六カ所村には核燃料サイクル事業に関連し、ウラン濃縮工場・再処理工場・高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センターと原子炉の運転・点検で生じる低い放射能を帯びた作業着など低レベル放射性廃棄物の埋設センターが設置され、2003年操業開始予定の再処理工場以外はすでに稼働していました。輸送船の構造輸送容器は厳しい基準に基づいた安全対策、飛行機墜落や衝突しても全く支障のない安全設計、最大の地震にも耐えられる地質地盤の綿密な調査・設計がされていました。

施設視察中に遙か彼方に、高さ約24m、直径約81mの石油タンク群51基のむつ小川原国家石油備蓄基地が見えました。その原油は日本全国の現在の消費量で約7～10日分との説明を聞いて、改めて核燃料のサイクル事業の必要性を痛感しました。

また石油を燃料発電により二酸化炭素などの影響で地球温暖化が問題となり、このまま進むと海面上昇で経済被害を被る可能性は待たないに來るということである。二酸化炭素を排出しない原発は放射能が怖い、資源

の少ない日本には必要であるし、今後ますます電気の需用も増える可能性があり、電気がない経済発展は無理だと思います。

便利で快適な暮らしに慣れきった私たちはどうすればよいか、それはこれからますます増え続けると予想される電力消費を私たちが節電を行って、電力需要を少しでも抑えることができればこれ以上原発を増やす必要がなくなります。そうすれば既存の原子力発電の一層の安全性を研究し、原発を無くするのではなく立派で安全な施設にすることができると思います。



い さ な 西海に勇魚を追う 7

呼子町教育委員会

追い込まれた鯨と羽指の斗い

当時としては、このように大規模であった鯨組を“采”（さい）一つで動かす沖場の総大将には、特に強大な指導力が要求されたことはいうまでもない。前号でもふれたように^{ふなばた}舷を叩く音に驚き逃げ惑う鯨も結局は網代に追い込まれ、頃合いをみた総大将の采による号令一下、立て廻した網に進路を塞がれ慌てて潜れば網は体^{ふさ}に纏わり、もがけばもがくほど網は体を包み、自由を奪われ潜ろうとしても海は浅く、苦しさのあまり浮上すれば待ち受けている羽指の鉈や鉾が雨あられのように注がれる。せみ鯨は五百、座頭鯨は二百、長須鯨は百五十本の鉈を負うこともしばしばである。

母子鯨であれば、子は母を慕ってうろつき、母は子^{たっば※1}を立羽の下にかばって逃げ惑う。さらに役羽指たちが采配を打ち振り、繰り返し^{みとき※2}舷を叩けば勢子船は残らず懸命に汗を流して追い立てる。このような状態が三刻ほど続き、鯨はやがて息絶えるのである。

この母子鯨たちの断末魔の苦しむ声は山々にこだまし、あるいは雷のようで身の毛もよだつようだと伝えている。だから死に物狂いの鯨には鉈が付いたままなので、船ごと海に引き込んだり、あるいは船を撥ね飛ばして転覆させたりすることもしばしばであった。また、日没ともなれば松明の明かりで、洋上作業を余儀なくせざるを得なかった。時化の冬海に粉雪が舞い、海は血の色、まさに阿鼻叫喚^{あびきょうかん※3}の地獄絵さながらだったと思われる。

藩主はこの様子を小川島の地の山、小獄、万崎の小高い丘の上に文人墨客を招いて、眼下の実況を見せたりした。時には数千人の見物人が訪れることもあり、納屋場には御覧所といわれる役人が見張りする場所も設けられていた。一方関係する島民は喜んで走り下る者もいる。「先ずはめでたい、めでたい」と、歓声が島中に満ちあふれ、納屋場の喜びはなおさらで、島中は上を下への大騒ぎとなる。（島の小高い丘からは、この様子が手に取るように近くに見えるのである。）

現場では総大将の采の合図で、持双船に乗った羽指の若武者が手形包丁を持って海に飛び込み、包丁を逆手に鯨の鼻ぐりを力まかせに切り通す。鯨が沈む時は共に沈み、浮かぶ時には浮かんで働く様は、あたかも松の太木に蟬が取り付いているかのようであるが、一世一代の力を振り絞って鼻ぐりを切り通すのである。



【注 釈】

- ※1 胸びれのこと。
- ※2 6時間、一刻は2時間。
- ※3 むごい目にあって苦しみ叫ぶさま。

（文責 神田 歳成）

小川島鯨鯢合戦に見る追い込みの図。
鉈を高く抛り上げて鯨を突く場面。

呼子町奨学基金による 奨学金(進学一時金)のお知らせ

- 資格 本人が平成10年度に大学に進学する人で、その父兄が呼子町民であること
- 締切 平成10年2月27日(金)
- 申込・教育委員会 学校教育課
問合せ ☎82-3011 (内線152)

なお、提出書類用紙等は学校教育課にあります。
選考は、奨学委員会において審査の上決定し、本人に通知いたします。

アバンセコーナー

アバンセフォーラム'98
女と男のつどい in 鹿島

- 日時 2月7日(土)13:05～
- 場所 鹿島市民会館ホール
- テーマ 「おなごのくせに」でよかですか
- 内容 筑紫美主子一座による佐賀仁○加公演とパネルディスカッション
- 入場料 無料(当日参加可)
- 申込・〒840-0815 佐賀市天神3-2-11
問合せ アバンセ事業部
☎0952-26-0011

ライフプランニング講座
～人生設計セミナー～

- 日時 2月12日(木)・26日(木)
19:30～21:30
- 場所 相知町福祉センター
- 内容 老後の経済計画と高齢者の心身の変化と特徴について講義
- 対象 一般30名(当日参加可)
- 申込・〒840-0815 佐賀市天神3-2-11
問合せ アバンセ事業部
☎0952-26-0011

モニター募集

《佐賀県くらしのモニター》

- 仕事内容 アンケート調査、価格調査、消費生活相談に関する受付や役場への取り次ぎ、研修会への参加など
- 応募資格 呼子町内在住の20才以上の方
- 応募方法 企画商工観光課に備え付けの申込用紙で申し込んでください。
- 受付期間 平成10年2月2日(月)～3月6日(金)
- 問合せ 企画商工観光課
☎82-3011 (内線223)

《経済企画庁物価モニター》

- 仕事内容 生活関連物資の価格動向調査や購買態度・意識等についてのアンケートの提出、業務説明会への出席
- 応募資格 20才以上
- 任期 平成10年4月から1年間
- その他 国の他のモニターとは併任できません
- 問合せ 県庁 県民生活課
☎0952-25-7059

相続登記はお済みですか

司法書士会では、例年どおり「相続登記はお済みですか月間」をもうけ、相続が開始されている土地、建物等の財産について点検や確認を呼びかけています。

相続登記を長年放置しておくさまざまなトラブルのもとになります。そこで、この月間を通じ地域住民へのサービス活動として相続関係の無料相談が実施されますのでご利用ください。

- 日時 2月1日(日)～28日(土)
9:00～15:00(土・日・祭日を除く)
- 場所 県内各司法書士事務所

短歌

呼子短歌会

湖に写る己に恋をせしナルキッス思ふ水仙折れば
達筆の年賀手に受け幾度も読み返してはその人を思ふ
店頭の色とりどりの下駄ならべ鼻緒たて忙し暮はまぼろし
列車にて黒崎駅を過ぎゆけり妹住みて訪ひし日遙か
アスファルトの緩き凹みの水溜まり雲間の冬陽鈍く返せり
余命なき母の看とりを兄嫁に頼みて帰る夜汽車の寒さ
黒く寄る山陰の海一時の吹雪の中に砂の飛ぶみゆ
復興の音する上海見上ぐれば窓より下ぐるすすぎ物多し
阪神災復興途上に勢る友今年も送り呉れし松飾り
門毎に松竹たててと口遊み七十路忘れて幼な恋いをり
降りしきる雪も溶けぬか若き等のサッカー競技に燃ゆる闘魂

信仰の旅にしあれば老吾等金剛杖にて石段登る
慈悲心鳥鳴きて幽けき谿札所学生遍路の振鈴清し
枇杷の花あはあは咲ける路地の道甲はぬ形に老のあゆめる
山の木の実今年は足りしか小鳥来ぬ初春の早庭に紅き千両揺るる

銃とりしかつての吾も移る世にスティック振りつつ年も暮れゆく

俳句

呼子句会

大胆に早春を助け小原流
疼痛の枷に一人の夜の長し
引き摺られ子について行く福袋

川崎政枝
丸井美津子
坂本裕明

石井政幸
小峰国子

伊藤ヒデ子
小宮殊鈴恵
林猪八郎

山下和子

いんじちは保健婦です

難病患者等居宅生活支援事業について

皆さんも耳にされたことがあるか

と思いますが、この難病というのは原因不明で適切な治療法が未確立であり、かつ、後遺症を残す恐れがあり、また経過が慢性にわたり、単に経済的な問題のみならず介護等に著しく人手を要するために家庭の負担が重く、さらに精神的にも負担の大きい疾病です。

このような難病に対して、国でもいろいろな対策がなされているなか、平成8年度より居宅生活支援事業が加わりましたので、その内容についてご説明します。

日常生活用具給付事業

③対象

難病患者等の方で、日常生活を営むのに支障があり、介護や家事等の便宜を必要とする18歳から64歳までの方です。

・特定疾患調査研究事業の対象疾患（118疾患）または慢性関節リウマチ患者

・病状が安定していて在宅で療養可能と医師が判断した者
・老人福祉法、身体障害者福祉法等の対象とならない者

①目的

療養の長期化や患者家族の高齢化といった状況に対応し、地域における難病患者等の方の居宅での療養生活を支援することにより、患者の方の自立と社会参加を促進することにあります。

という条件をすべて満たす方が対象となります。

この事業の対象となるのは……
と思ひ当たる方は、お気軽にご相談ください。

また、難病でお悩みの方も、唐津保健所で難病相談、難病のつどい等、開催されておりますのでご利用ください。

②内容

ホームヘルプサービス事業
短期入所事業

みんなの広場



第27回唐津地区精神保健福祉大会

なぜ人は「こころ」を病むのか。

忙しい現代社会、今一緒に「こころ」を考えてみませんか。

- ▼日時 2月13日(金)、13時～(受付12時～)
- ▼場所 唐津市文化体育館 文化ホール
- ▼内容 1部 映画「おかえり」
2部 トークライブ「夫婦善哉」
- ▼入場料 無料
- ▼対象 関心のある方はどなたでも可
- ▼問合せ 唐津保健所 精神保健福祉係

☎73-4185

◆◆◆ 新民生児童委員紹介 ◆◆◆

宮ノ町と愛宕町の民生児童委員の辞任に伴い、新たに伊藤公江さん(宮ノ町)と山下村生さん(愛宕町)が民生児童委員として、平成9年12月19日付けで厚生大臣より委嘱されました。

民生児童委員は、心配ごと相談やその他行政機関に協力して地域住民の福祉の向上に努められます。



伊藤 公江さん



山下 村生さん

2月の気象

一日の昼の長さは、12月20日ごろの冬至を過ぎると、日増しに長くなります。

しかし、気温はその後も下がり続け、冬至より1ヶ月半ほど遅れた1月下旬から2月の初めにかけて最も低くなります。

昼の時間が長くなることから「春近し」と感じられますが、2月は1月とともに寒さが最も厳しい時期です。

2月になると、日本付近を低気圧が発達しながら通過することが多くなります。低気圧による影響は、その進路によって大きく異なります。

低気圧が太平洋の沖合を進む場合(南岸低気圧)には、北からの冷たい気流が流れ込み、太平洋側に雪を降らせることがあります。先月、都心を中心に関東地方に大雪を降らせたケースと同じです。

雪に対する備えが弱い関東地方などでは交通機関に影響が出たり、凍結した路面での転倒など雪による被害が発生しやすいので注意が必要です。

一方、低気圧が日本海を進む(日本海低気圧)と、日本付近には暖かい南風が吹き込み、気温が上昇します。

このうち立春から春分の間に初めて吹く南よりの強い風を、地域によっては春一番と呼んでいます。

春一番は、その柔らかい語感とは裏腹に、強風や気温の上昇に伴う雪崩や融雪洪水などの気象災害を引き起こすことがあるので油断できません。雪崩による被害は、積雪が十分にあり南から暖かい気流が流入しやすい2月に最も多くなります。





くらしのカレンダー

2日(月)◇心配ごと・人権相談	9時～12時	老人福祉センター
◇保育所入所申請(2～4日)	9時～17時	社会体育館
4日(水)◆機能訓練	13時30分～15時30分	社会体育館
5日(木)◇保育所入所申請	13時30分～	加部島開発センター
6日(金)◇保育所入所申請	11時20分～12時30分	小川島漁村センター
9日(月)◇心配ごと相談	9時～12時	老人福祉センター
◆健康相談	13時30分～15時	小友集会所
16日(月)◇心配ごと相談	9時～12時	老人福祉センター
◆健康相談	13時30分～15時	社会体育館
◆乳児相談	11時30分～	社会体育館
17日(火)◇ふれあい昼食会	9時～12時	老人福祉センター
23日(月)◇心配ごと相談	13時30分～14時30分	片島公民館
◆健康相談	13時30分～15時30分	社会体育館
25日(水)◆機能訓練	9時30分～12時	社会体育館
26日(木)◇食生活改善健康教室		

「三」はルールを守って正しく出づまよう!

☆燃える「三」	毎週月・水・金曜日
☆燃えない「三」	毎週木曜日
☆粗大「三」	毎月第3木曜日
☆リサイクル(資源)「三」	毎月第1・第3木曜日

明暗

(敬称略)

こんにちは

赤ちゃん



柴田 敏央(安久) 殿浦浜
木下 由莉子(豊) 片島

おくやみ



浦越 春治 71才 中町
黒田 スエ子 80才 愛宕町
鈴木 磯重 84才 愛宕町
平田 巖男 74才 愛宕町
松村 ハルエ 60才 殿浦西
橋村 喜代蔵 78才 殿浦浜
小島 豊 83才 加部島
前川 重敏 69才 小川島

香典返しお礼

黒田 英徳(故母 スエ子)
鈴木 健治(故母 磯重)
成清 トヨ子(故兄 平田巖男)
松村 健一(故妻 ハルエ)
小島 福市(故父 豊)

あとかぎ

▼雪不足が心配されていた長野オリンピック。冬季オリンピックで雪がないと話になりませんが、ここにきてやっとそれも解消し、関係者をホッとさせています。

▼片や首都圏ではちよつとでも雪が降ったりすると、交通マヒで大混乱、都心の街中でスノーボードをしている若者の姿がテレビで放映されていました。

▼雪国に住む人たちと違い、私たちの町でも年に数回しか雪を見ないので、あたふたするのが現実のようです。

⑨

人の動き

12月31日現在(前月との比較)

総人口	6,753人	(-2)
男	3,236人	(-6)
女	3,517人	(+4)
世帯数	2,122世帯	(+2)